

# 令和 8 年シラス曳網調査結果 (第 6 報)

令和 8 年 6 月 16 日  
福島県水産海洋研究センター

## 1 調査日

6 月 15 日

## 2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 9m)、141-05E(水深 28m)

141-10E(水深 37m)、141-15 E(水深 54m)

## 3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

## 4 調査結果

### (1)表面水温(図 1)

17.6°C~19.1°C

### (2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 0~4 尾 (合計 7 尾)

全長範囲 : 5.9~24.9mm

今回のシラス採集数は前回調査時 (1~1,234 尾、合計 1,272 尾) と比較し、減少しました。また、141-05E~141-15E でクラゲが入網しました。141-05E で全長 12mm 前後、141-10E で全長 24mm 前後のシラスが採集されました。

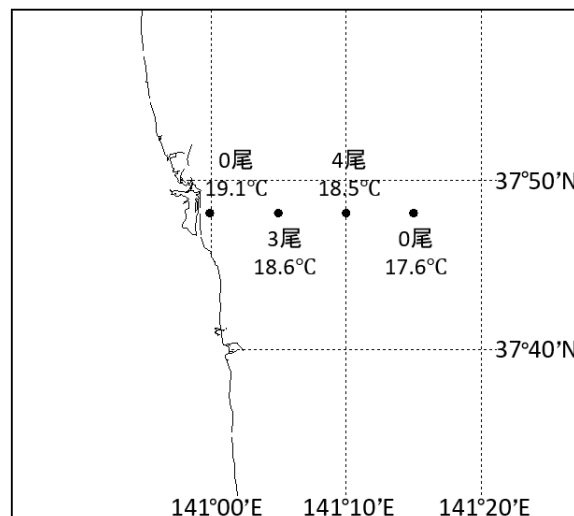


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)過去の調査結果との比較(図2、3)

令和8年6月の1定点あたりのシラス採捕数は159.8尾/定点で、平成18年以降で5番目に多い結果となりました(図3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図4に示します。今漁期はいわき地区では5月7日より漁が行われています。

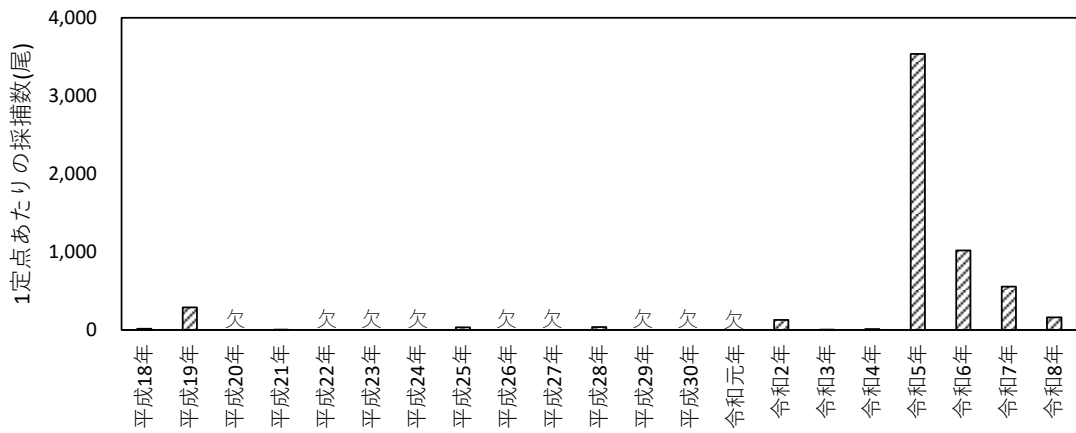


図2 相馬海域における6月の1定点あたりの採捕数

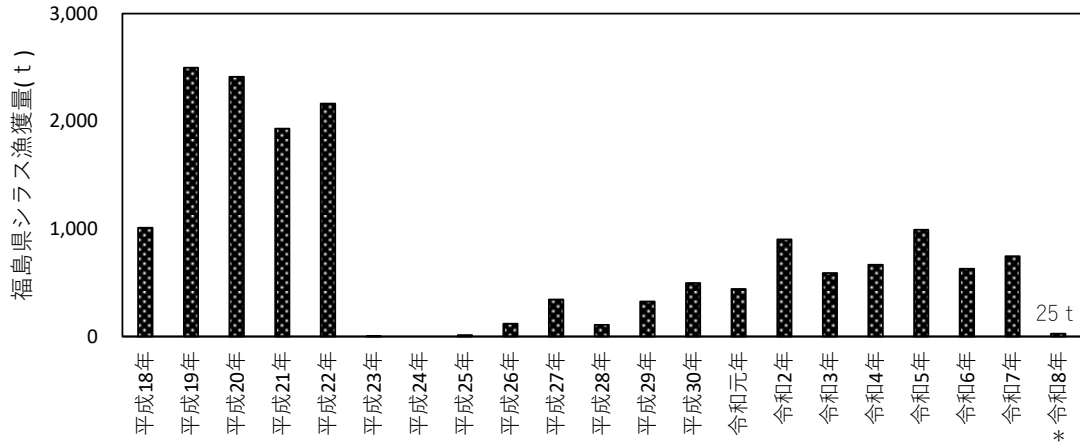


図3 福島県の年別シラス漁獲量

\* 令和8年は5月までの速報値